

日越大学メールマガジン



マーケティングコンテスト参加学生の Thien Ha Kameda 製造工場見学

第2回マーケティングコンテストを日越大学で開始 日本、ベトナム両国から参加者が集結

日越大学では、2024 年 8 月 12 日から 9 月 6 日まで、「第2回マーケティングコンテスト」を開催しています。このコンテストは日越大学の日本学プログラムの授業の一環として企画されているもので、学生たちはスポンサー企業から提供される実在する製品やサービスをテーマに、具体的なマーケティングプランを作成し、その実効性やプレゼンテーションの完成度を競います。今年のコンテストは、Thien Ha Kameda Joint Stock Company の協力を得ることができました。

コンテストは、日越大学の学生だけでなく、ベトナムから RMIT 大学、フェニカ大学、貿易大学、日本から愛知淑徳大学、成城大学、中央大学、筑波大学、東洋大学、立命館アジア太平洋大学の学生も参加しています。総勢約 40 名の学生たちは、6 つのチームに分かれ、企業見学や工場見学を通じて製品やサービスについての理解を深めつつ、3 週間かけて実際のマーケティングプランを練り上げています。9 月 6 日に予定されている最終プレゼンテーションでは、各チームの成果が評価されます。このコンテストを通じて、学生たちは国際的な視野を広げ、多文化環境での実践的な学びを得ることが期待されます。



主催企業と学生とのディスカッション

今月号の内容

- 第2回マーケティングコンテストを日越大学で開始
- 渡海紀三朗自民党政調会長、日越大学来訪
- 質保証に関するセミナーを開催
- 第1回ビジネスコンテスト「教育アプリ開発」を開催
- Real Voice:
神戸女学院大学に交換留学：
Diem Yen Nhi さん、Trieu Ha Vy さん（学部日本学プログラム3年生）
- 岡山大学で日本語教育プログラム教員研修を実施
- 日越大学創立10周年記念事業のご案内

渡海紀三朗自民党政調会長、日越大学来訪

2024年7月31日、渡海紀三朗自由民主党政務調査会長、宮内秀樹衆議院議員、武田憲昌国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構理事、伊藤直樹駐ベトナム日本国特命全権大使が、日越大学ホアラクQGHN04 キャンパスを訪問し、実験室の視察や学生交流等を行いました。また、ベトナム国家大学ハノイ校（VNU）本部にてレ・クアンベトナム国家大学ハノイ校総長と会談しました。渡海氏は会談の中で科学技術の開発とイノベーションに対する強い関心を示し、ベトナムの高等教育機関や科学研究関係機関との協力強化の必要性や日越大学の新キャンパス建設プロジェクトの重要性を強調しました。



渡海自民党政調会長（中央）、宮内衆議院議員（中央左）

質保証に関するセミナーを開催

2024年8月2日、関西国際大学の Shorb Patrick 先生をお招きし、「高等教育におけるグローバルな質保証の最近の動向とその影響：日本、英国、米国の事例（2000年～現在）」と題したセミナーを開催しました。本セミナーには、ベトナム国家大学教育質保証機構やベトナム国家大学教育認証センターの代表など他機関や他大学から、会場とオンラインを合わせて71名が参加しました。Shorb 先生は、日本、英国、米国の質保証の取り組みを紹介し、それぞれの特徴や利点、欠点について詳しく解説しました。また、質保証制度の将来的な動向についても触れ、内部質保証が発展し続け、学問分野別の基準の役割が今後ますます重要になる可能性があるかと述べました。さらに、最終的な質保証のアプローチが質の向上型になるのか、厳格な監査型になるのか、今後の動向を注視する必要があると指摘しました。セミナーでは、会場から「3ポリシー（アドミッションポリシー/カリキュラムポリシー/ディプロマポリシー）」など日本の質保証に用いられる用語や基準の詳細、日本国内の評価機関の特色に関する質問が多く寄せられ、教育の質に関する充実した議論の場となりました。



Shorb 先生による講義

第1回ビジネスコンテスト「教育アプリ開発」を開催

2024年8月15日、教育アプリ開発を競う学内ビジネスコンテストを開催しました。第1回となった今回のコンテストでは、日越大学の教員が授業で利用する教育アプリの開発を学生に提案しました。コンテストには学部コンピューターサイエンス&エンジニアリングプログラム（BCSE）から6チームが参加し、開発したアプリの完成度を競い合いました。日越大学では今後、日本企業とのコラボレーションも企画しており、多くのビジネスコンテストを開催していく予定です。



優勝チーム（BCSE 学生中央3名）



Real Voice

神戸女学院大学に交換留学：Diem Yen Nhi さん、Trieu Ha Vy さん (学部日本学プログラム 4 年生)

2024 年 4 月から 7 月まで、3 名の日越大学の学生が交換留学生として神戸女学院大学に留学しました。今月号では Diem Yen Nhi さんと Trieu Ha Vy さんの 2 人から神戸女学院大学での留学経験についてお話を伺いました。



Diem Yen Nhi さん(左)と Trieu Ha Vy さん (右)

日本での留學生活はいかがでしたか？

Nhi さん：留学当初は文化の違いに戸惑いましたが、神戸女学院大学の先生方や寮の方々、友人たちのサポートで次第に日本での生活に溶け込めました。特に印象的だったのは、国際交流イベントで、浴衣を着てゲームを楽しみながら友人たちと交流できたことです。この体験は、日本文化を体験する貴重な機会となりました。

Ha Vy さん：日本での生活は、最初は寮のルールや新しい環境に苦労しましたが、次第に慣れていきました。日本でできた友達との絆は、今後も大切にしたいと思います。また、先生方の温かいサポートも心強かったです。留学中で最も印象に残ったのは、緊張しながらもプレゼンテーションスピーチをやり遂げたことです。この経験を通して大きな達成感と自信を得ました。

神戸女学院ではどのようなことを学びましたか？

Nhi さん：茶道、生け花、能などの伝統的な日本文化や時事問題などの現代日本社会について学びました。また、留学生のためのチュートリアルやグローバルメディアとコミュニケーションの授業などを受講しました。

Ha Vy さん：日本語クラスでは、Email の書き方や日本語論文の作成方法、さらに日本語でのスピーチ発表の仕方などを学びました。この 4 か月間で、日本語能力が大きく向上しま

した。特に話すことと書くことに自信がつけました。神戸女学院大学で学んだ知識は実践的で応用が利くと感じており、今後の日越大学での研究やその後のキャリアにも役立つと確信しています。

留学を目指す学生にアドバイスをお願いします。

Ha Vy さん：留学は新しい文化に触れ、貴重な経験を積む素晴らしい機会です。神戸女学院大学の留学プログラムに参加できたことを、幸運に感じています。特に日本語や異文化理解を深めたいと思っている学生には、ぜひこのプログラムに挑戦してもらいたいです。私自身、この経験を通じて、自分の世界が大きく広がり、視野が一層広がりました。日本での経験は、これからの人生にも多くの影響を与えると確信しています。

Nhi さん：私も同じように、神戸女学院大学での経験は VJU の学生にとって非常に有意義なものになると確信しています。日本語や英語のスキルを向上させる絶好の機会であり、さらに新しい文化に触れることで、多くの成長を感じることができます。神戸女学院の留学プログラムに参加することを選んだことは、本当に素晴らしい決断だったと感じています。新しい環境で自分を試し、視野を広げたいと考えている後輩たちには、このプログラムに参加することを強くおすすめします。



Nhi さん(左)と留学生活を支援して頂いた国際交流センター 大河原さん(右)

岡山大学で日本語教育プログラム教員研修を実施

2024 年 7 月 16 日から 24 日にかけて岡山大学の協力を得て、日本語教育プログラム教員研修を実施しました。本研修には日本語教育プログラム（JLE）教員の Bui Minh Khoi 先生、Nguyen Viet Thi 先生、Pham Thi Hong 先生、松井孝浩先生（JICA 専門家/日本語教育）が参加しました。本研修では岡山大学の大学院予備教育特別コース（通称：プレマスターコース）などを視察し、JLE の上級レベルにおいて求められる日本語能力を育成するためのカリキュラム編成や指導方法等について学びました。研修期間中、プレマスターコース以外にも、様々な講義や教育プログラムの運営方法を見学し、教育現場での新たな洞察を得る機会となりました。研修に参加した教員たちは、それぞれ新たな視点を得て、JLE プログラムの改善に向けた具体的なアイデアを学ぶことができました。帰国後、JLE 内で研修報告会が行われ、研修で得た知見が共有されました。この経験をもとに、日越大学の日本語教育の質の向上が期待されます。



鈴木孝義岡山大学副学長を表敬訪問



帰国後の研修報告会

日越大学創立 10 周年記念事業のご案内

日越大学は、2014 年にベトナム国家大学ハノイ校の構成大学として設立され、今年で創立 10 周年を迎えます。この 10 年間、リベラルアーツ（教養）教育とサステナビリティを理念に掲げ、アジア屈指の研究大学を目指してきました。現在、約 650 名の学生がハノイ市内とホアラクのキャンパスで学び、専任教員は 35 名に増えています。2024 年には、日本学と日本語教育、持続可能な科学と先端技術という二つの博士課程を設置するとともに、社会の需要に応えた実践的な人材を養成するために、日本文化・技術・言語センター（仮称、通称 VJU アカデミー）を発足させることを計画しております。日越大学では、10 周年を迎えた今年、10 月 12 日（土）にホアラク・キャンパスで「創立 10 周年記念フェスティバル」を開催します。本フェスティバルは、日越大学がこの 10 年間の発展にご尽力いただいた関係者の皆様への感謝の意を表す場でもあります。今後も日越大学の成長をともに歩んでいただける皆様のご参加を心よりお待ちしております。

問い合わせ先：cooperation@vju.ac.vn

■日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook

（ベトナム語）<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

（日本語）<https://www.facebook.com/VJUjp/>

JICA プロジェクトページ

<https://www.jica.go.jp/project/vietnam/057/index.html>

■お問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト メルマガ編集部（担当：川口）

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト